

政策2

元気で健やかに暮らせるまち

<健康福祉分野>

政策 02 元気で健やかに暮らせるまち

施策 01 地域福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	地域で助け合い、支えあいができる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	地域で手助けしたり、されたりする環境が整っていると思う市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	社会福祉課	%	46.5	50.3	47.3	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は47.3%で、平成31年度より3.0%ポイント減少し、後期基準値より0.8%ポイント増加していますが、後期目標値を達成していません。市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲で、横ばいです。</p> <p>(原因) 年代が上がるほど割合は高くなっているものの、若い年代を中心に減少傾向がみられ、加えて令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、自治会・町内会や地域の活動が実施されず、地域における助け合い、支え合いを実感しにくかったことが要因と考えられます。</p>								目標 達成度 ■ (低)

□基本事業の成果状況と評価

基本事業 01 地域福祉意識の醸成と担い手支援
基本事業 02 多様な地域福祉活動の推進
基本事業 03 地域で見守りあう仕組みづくり

基本事業01 地域福祉意識の醸成と担い手支援

指標①	福祉活動に取り組む意識がある市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	社会福祉課	%	59.8	55.1	48.3	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は48.3%で、平成31年度より6.8ポイント、後期基準値より11.5ポイント減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 若い世代や就労世代において福祉活動に対する興味関心が低いことが要因と考えられます。</p>								(低下) 目標達成度 (低)

基本事業01 地域福祉意識の醸成と担い手支援

指標②	この1年間に福祉活動に取り組んだことがある市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	社会福祉課	%	11.8	15.7	12	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は12.0%で、平成31年度より3.7ポイント減少し、後期基準値より0.2ポイント増加していますが、後期目標値を達成していません。市民アンケートの指標であり、統計誤差の範囲で、横ばいです。 (原因) 30歳代で地域福祉活動への参加割合が微増したことを除き、全ての世代で平成31年度より減少しています。福祉活動に対する意識の低下に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、自治会・町内会や地域活動への参加機会の減少などが要因と考えられます。</p>								(横ばい) 目標達成度 (低)

基本事業02 多様な地域福祉活動の推進

指標①	福祉活動を行っている団体・事業者数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	社会福祉課	団体	189	218	249	220
評価	<p>(状況) 令和2年度は249団体で、平成31年度より31団体、後期基準値より60団体増加しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 高齢化に伴う介護や障害サービスに対する需要が増加したため、福祉関係事業者等が増加したことが要因です。</p>								(向上) 目標達成度 (達成)

基本事業02 多様な地域福祉活動の推進

指標②	民生委員・児童委員の年間平均活動日数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	その他	社会福祉課	日/年	143	146	128	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は128日、平成31年度より18日、後期基準値より15日減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の制限が生じたことが要因です。</p>								--- 目標達成度 ---

□基本事業の成果状況と評価

基本事業03 地域で見守りあう仕組みづくり

指標 ①	良好な近所づきあいができている市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	社会福祉課	%	—	38.9	36.6	→
評 価	(状況) 令和2年度は36.6%で、平成27年度の47.8%より11.2ポイント、平成31年度より2.3ポイント減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 積極的なコミュニティへの興味関心が低下していることが要因と考えられます。								☂ (低下)
				目 標 達 成 度	■■■ (低)				

基本事業03 地域で見守りあう仕組みづくり

指標 ②	日常生活における見守り協定を締結している事業者数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	社会福祉課	件	2	9	11	8
評 価	(状況) 令和2年度は11件で、平成31年度より2件、後期基準値より9件増加し、後期目標値を達成しています。 (原因) 企業のCSR(社会的責任)に対する関心の高まりにより、企業側から理解や協力を得られていることが要因と考えられます。								☀ (向上)
				目 標 達 成 度	🏰 (達成)				

基本事業03 地域で見守りあう仕組みづくり

指標 ③	災害時において要援護者を見守り合う仕組みがある地域割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	社会福祉課	%	23.4	—	—	50
評 価	要援護者避難訓練を実施した行政区の割合 (状況) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により要援護者避難訓練が中止されたため、実績値を取得できていません。								--- 目 標 達 成 度
				---	---				

政策 02 元気で健やかに暮らせるまち

施策 02 健康づくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	市民が健やかに育ち、健康に暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	自分が健康だと思う市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき																							
	成果	市民アンケート	上がると良い	健康課	%	76.2	75.3	77.4	→	☀ (横ばい)																						
評 価	<p>(状況) 令和2年度は77.4%で、平成31年度より2.1ポイント、後期基準値より1.2ポイント増加しています。後期目標値を達成していませんが、市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲です。</p> <p>(原因) 年齢を増すごとに減少する傾向は続いています。健康観は体力や疾病ばかりではなく、精神的な健康不安が影響していることが要因と考えられます。</p>				<table border="1"> <caption>健康意識の推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>75.3</td><td>77.4</td></tr> <tr><td>H27</td><td>77.4</td><td>77.4</td></tr> <tr><td>H28</td><td>77.4</td><td>77.4</td></tr> <tr><td>H29</td><td>75.3</td><td>77.4</td></tr> <tr><td>H30</td><td>75.3</td><td>77.4</td></tr> <tr><td>H31</td><td>75.3</td><td>77.4</td></tr> <tr><td>R02</td><td>77.4</td><td>77.4</td></tr> </tbody> </table>			年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H26	75.3	77.4	H27	77.4	77.4	H28	77.4	77.4	H29	75.3	77.4	H30	75.3	77.4	H31	75.3	77.4	R02	77.4	77.4	目標 達成度 ■■■ (高)
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																														
H26	75.3	77.4																														
H27	77.4	77.4																														
H28	77.4	77.4																														
H29	75.3	77.4																														
H30	75.3	77.4																														
H31	75.3	77.4																														
R02	77.4	77.4																														

□基本事業の成果状況と評価

基本事業 01 生活習慣の改善
基本事業 02 疾病予防・早期発見・早期治療の推進
基本事業 03 母子保健の充実
基本事業 04 食育の推進
基本事業 05 医療体制の充実

基本事業01 生活習慣の改善

指標①	健康に良い生活習慣の平均実践項目数（全12項目中）			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	健康課	項目	5.2	5.62	5.75	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は5.75項目で、平成31年度より0.13項目、後期基準値より0.55項目増加しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 年齢を増すにつれ実践項目数は増加しており、健康に良い生活習慣を意識して実践していることが要因と考えられます。</p>								

基本事業02 疾病予防・早期発見・早期治療の推進

指標①	1年に1回健康診断を受けている市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	健康課	%	76.9	79.7	77.9	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は77.9%で、平成31年度より1.8ポイント減少、後期基準値より1.0ポイント増加しています。後期目標値を達成していませんが、市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲です。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響による健診受診控え等があったことが要因と考えられます。</p>								

基本事業02 疾病予防・早期発見・早期治療の推進

指標②	がん検診を受けている市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	健康課	%	57.1	54.1	50.2	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は50.2%で、平成31年度より3.9ポイント、後期基準値より6.9ポイント減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響による検診受診控え等があったことが要因と考えられます。</p>								

基本事業03 母子保健の充実

指標①	乳幼児健診の平均受診率			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	健康課	%	93.6	98.6	94.9	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は94.9%で、平成31年度より3.7ポイント減少、後期基準値より1.3ポイント増加しています。後期目標値を達成しています。全ての乳幼児健診の受診率において、後期基準値より増加しています。 (原因) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、4月及び5月の健診を延期したものの、健診の対象年齢の延長及び積極的な受診勧奨を実施したことが要因と考えられます。</p>								

□基本事業の成果状況と評価

基本事業03 母子保健の充実

指標②	3歳児健診受診者1人当たりのむし歯本数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	下がると良い	健康課	本	0.89	0.73	0.86	0.8	 目標達成度
評価	(状況) 令和2年度は0.86本で、平成31年度より0.13本増加し、後期基準値より0.03本減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響から外出を控え、在宅生活が長くなったことで、「おやつ時間を定めず甘い物を与えていた」家庭の割合が例年より高くなったことが要因の1つと考えられます。								 目標達成度 	

基本事業03 母子保健の充実

指標③	1歳6か月児健診の四種混合、麻しん、風しんワクチンの終了者割合				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	健康課	%	92.8	96	98.8	95	 目標達成度
評価	麻しん、風しんワクチンの定期接種期間は1歳以上2歳未満です。 (状況) 令和2年度は98.8%で、平成31年度より2.8ポイント増加し、後期目標値を達成しています。 (原因) 全ての対象者に予防接種手帳を送付するとともに、未接種者に対しては、乳幼児健診時や広報多賀城、市ホームページ等において接種勧奨を継続的に行ってきたことが要因と考えられます。								 目標達成度 	

基本事業03 母子保健の充実

指標④	出産後の支援について満足している者の割合				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	健康課	%	—	90.9	82.7	→	 目標達成度
評価	(状況) 令和2年度は82.7%で、平成31年度より8.2ポイント、平成27年度の87.5%より4.8ポイント減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 妊娠期からの継続した支援は実施しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響で、産前産後サポート事業が部分的に中止・変更・時間短縮となったこと、新生児訪問が場所・時間等の制限を受けたこと、病院等の支援において母親学級等の中止や入院時の面会制限により交流機会が減少したことが要因と考えられます。								 目標達成度 	

基本事業03 母子保健の充実

指標⑤	1歳6か月児健診の経過観察者割合				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	下がると良い	健康課	%	33.8	29.3	24.1	41	 目標達成度
評価	(状況) 令和2年度は24.1%で、平成31年度より5.2ポイント、後期基準値より9.7ポイント減少しており、後期目標値を達成していません。 (原因) 1歳児育児体験事業(1歳児come☆かむ広場)にて、幼児期への移行期である1歳児の成長の理解や、家庭での食事や歯磨き、遊び方など、具体的な幼児へのかかわり方を学べるように、簡単な実技を含めた集団指導等を実施したことが要因と考えられます。								 目標達成度 	

□基本事業の成果状況と評価

基本事業04 食育の推進

指標 ①	朝食を食べている市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
	成果	市民アンケート	上がると良い	健康課	%	71.8	70.8	72.3	→	
評 価	<p>(状況) 令和2年度は72.3%で、平成31年度より1.5ポイント、後期基準値より0.5ポイント増加しています。後期目標値を達成していませんが、市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲です。</p> <p>(原因) 朝食欠食の理由として、ライフステージによる時間的余裕の有無や子どものころからの生活習慣等が要因と考えられます。</p>									(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業04 食育の推進

指標 ②	主食、主菜、副菜のそろった食事をとっている市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
	成果	市民アンケート	上がると良い	健康課	%	46.5	46.8	49	→	
評 価	<p>(状況) 令和2年度は49.0%で、平成31年度より2.2ポイント、後期基準値より2.5ポイント増加しており、後期目標値を達成しています。市民アンケートの指標であり、統計誤差の範囲で、横ばいです。</p> <p>(原因) 健康の維持増進のために、バランスの良い食事を意識し実践する人が少しずつ増えていることが要因と考えられます。</p>									(横ばい) 目標達成度 ■■■ (達成)

基本事業04 食育の推進

指標 ③	朝食を毎日食べている小学6年生の割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
	成果	業務取得	上がると良い	健康課	%	89.4	87.1	—	→	
評 価	<p>(状況) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により「学力、学習状況調査」が実施できなかったため、実績値を取得できていません。</p>									--- 目標達成度 ---

基本事業04 食育の推進

指標 ④	朝食を毎日食べている中学3年生の割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき	
	成果	業務取得	上がると良い	健康課	%	84.5	81.7	—	→	
評 価	<p>(状況) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により「学力、学習状況調査」が実施できなかったため、実績値を取得できていません。</p>									--- 目標達成度 ---

□基本事業の成果状況と評価

基本事業05 医療体制の充実

指標 ①	塩釜地区休日急患診療センター等の受診者数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき															
		代替	業務取得	その他	健康課	人/年	1,683	1,409	256	—															
評 価	<p>(状況) 令和2年度は256人で、平成31年度より1,153人、後期基準値より1,427人減少しています。受診者の内訳として、休日140人、土曜日準夜帯19人、歯科97人となっています。</p> <p>(原因) インフルエンザ等の流行の有無などにより毎年受診者数は増減しますが、加えて新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えがあったことが要因と考えられます。</p>				<table border="1"> <caption>受診者数推移表</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診者数 (人/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>1,683</td></tr> <tr><td>H27</td><td>1,409</td></tr> <tr><td>H28</td><td>1,409</td></tr> <tr><td>H29</td><td>1,409</td></tr> <tr><td>H30</td><td>1,409</td></tr> <tr><td>H31</td><td>1,409</td></tr> <tr><td>R02</td><td>256</td></tr> </tbody> </table>				年度	受診者数 (人/年)	H26	1,683	H27	1,409	H28	1,409	H29	1,409	H30	1,409	H31	1,409	R02	256	目 標 達 成 度
									年度	受診者数 (人/年)															
H26	1,683																								
H27	1,409																								
H28	1,409																								
H29	1,409																								
H30	1,409																								
H31	1,409																								
R02	256																								

政策 02 元気で健やかに暮らせるまち

施策 03 子育て支援の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
子どもとその保護者	安心して子どもを育てられる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

指標①	安心して子どもを育てられる環境が整っていると思う保護者割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	子育て支援課	%	66.9	76.2	78.7	→
評価	中学生以下の子どもを持つ保護者対象								目標達成度 🏰 (達成)
	(状況) 令和2年度は78.7%で、平成31年度より2.5%ポイント増加し、後期基準値より11.8%ポイント増加し、順調に推移しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 放課後児童健全育成事業において、山王小学校に1支援単位を増設したこと、また、教育・保育施設等においても整備が進み、定員数が増加していることが主な要因と考えられます。								

指標②	この地域で、今後も子育てしていきたいと思う保護者割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	課独自調査	上がると良い	子育て支援課	%	—	94.9	95	→
評価	3歳児の子どもを持つ保護者 (3歳児健診時のアンケート調査)								目標達成度 🏰 (達成)
	(状況) 令和2年度は95.0%で、平成31年度より0.1%ポイント、平成27年度の94.4%より0.6%ポイント増加しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 子育て世代包括支援センター事業や子育てサポートセンター等において子育て支援の充実に関する事業を展開していることが、主な要因と考えられます。								

□基本事業の成果状況と評価

- 基本事業 01 就学前の教育・保育施設等の充実
- 基本事業 02 地域における子ども・子育て支援の充実
- 基本事業 03 子育ての不安の解消
- 基本事業 04 子育ての経済的負担の軽減

基本事業01 就学前の教育・保育施設等の充実

指標①	教育・保育施設等の待機児童数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	下がると良い	保育課	人	72	103	32	0
評価	各年度4月1日現在の数値です。固定待機児童数とは異なります。 (状況) 令和2年4月1日現在の待機児童数は32人で、平成31年4月1日現在より71人、後期基準値より40人減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 定員数は増加しているものの、幼児教育・保育の無償化や入所申請時点での景気の影響により、就労する又は就労を希望する保護者が増加したことで、3歳未満児の入所申請が増加したことが、要因と考えられます。								

基本事業01 就学前の教育・保育施設等の充実

指標②	教育・保育施設等の定員数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	代替	業務取得	上がると良い	保育課	人	900	1,334	1,350	1,452
評価	各年度4月1日現在の数値です。 (状況) 令和2年4月1日現在の入所定員数は1,350人で、平成31年4月1日現在より16人、後期基準値より450人増加しています。順調ですが、後期目標値を達成していません。 (原因) 教育・保育施設等の開設や定員増加により、定員数は大幅に増加していますが、教育・保育施設等用地となる適地が少ないことや保育士不足により、これ以上の大きな向上が困難であることが要因です。								

基本事業01 就学前の教育・保育施設等の充実

指標③	地域型保育事業の数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	保育課	箇所	0	7	8	6
評価	各年度4月1日現在の数値です。 (状況) 令和2年4月現在は8か所で、平成31年4月から1施設が増加しており、後期目標値を達成しています。 (原因) 早期の待機児童解消を目指して、平成27年度から待機児童数の多い3歳未満児を受け入れる施設として積極的に整備を行ったことが要因です。								

基本事業02 地域における子ども・子育て支援の充実

指標①	市の子育て相談ができる場を知っている保護者割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	子育て支援課	%	—	94	89.6	➔
評価	小学生以下の子どもを持つ保護者対象 (状況) 令和2年度は89.6%で、平成31年度より4.4ポイント、平成27年度の90.7%より1.1ポイント減少しています。後期目標値を達成していませんが、市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲です。 (原因) 子育てサポートセンター、保育所、幼稚園、放課後児童クラブなど成長過程で相談できる場があり高い水準を保っていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で子育てサポートセンター等のイベントが中止となり、知る機会が減少したことが、要因と考えられます。								

□基本事業の成果状況と評価

基本事業02 地域における子ども・子育て支援の充実

指標②	地域子育て支援拠点箇所数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	子育て支援課	箇所	3	3	3	4
評価	<p>(状況) 令和2年度は、子育てサポートセンター、鶴ヶ谷児童館及び西部児童センターの3か所で実施しており、後期基準値及び平成31年度を維持し、横ばいです。後期目標値を達成していません。 (原因) 地域子育て支援拠点としては3か所ですが、基幹保育所等、子育て期の親子向けの事業を市内各所で実施していることで、東部・中部・西部の3か所の拠点で十分となったことが要因です。</p>							☁ (横ばい) 目 標 達 成 度 ■ (低)	

基本事業02 地域における子ども・子育て支援の充実

指標③	放課後児童クラブの入級可能定員数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	子育て支援課	人	320	680	720	➔
評価	<p>(状況) 令和2年度の入級可能定員数は720人で、後期基準値より400人増加し、後期目標値を達成しています。 (原因) 山王小学校第4放課後児童クラブを開設するなど子ども・子育て支援事業計画に沿って施設整備を進めたことが要因です。</p>							☀ (向上) 目 標 達 成 度 ☑ (達成)	

基本事業02 地域における子ども・子育て支援の充実

指標④	一時預かり・病後児保育の利用可能定員数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	保育課	人	8,660	8,843	8,650	12,140
評価	<p>各年度4月1日現在の数値です。 (状況) 令和2年度は8,650人で平成31年度より193人減少し後期基準値より10人減少しています。後期目標値を達成していません。 (原因) 入所待ち児童の定期的利用が教育・保育施設等の整備によって解消されるなど一時預かりに係るニーズが減少していることや保育士不足の影響により、一時預かりの定員数増加につながらなかったことが要因と考えられます。</p>							☁ (横ばい) 目 標 達 成 度 ■ (低)	

基本事業03 子育ての不安の解消

指標①	自分の子ども(乳幼児)に対して、育てにくさを感じている乳幼児を持つ保護者割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	課独自調査	下がると良い	子育て支援課	%	—	20.7	25.6	➔
評価	<p>3歳児の子どもを持つ保護者(3歳児健診時のアンケート調査) (状況) 令和2年度は25.6%で、平成31年度より4.9% 引増加しましたが、平成27年度の30.5%より4.9% 引減少しており、後期目標値を達成しています。 (原因) 子育て世代包括支援センター事業や1歳児育児体験事業等により、子育ての悩みに適切な支援が実施されていることが要因と考えられます。</p>							☀ (横ばい) 目 標 達 成 度 ☑ (達成)	

□基本事業の成果状況と評価

基本事業03 子育ての不安の解消

指標②	家庭児童相談人数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	その他	子育て支援課	人	355	284	289	—	
評価	(状況) 令和2年度は289人で、平成31年度の284人よりも5人増加していますが、後期基準値より66人減少しています。 (原因) 全国的に児童虐待の相談、対応件数は増加傾向であり、児童虐待防止に関する講座などの普及、啓発活動の実施により、地域住民や関係機関の意識が向上し、相談が増えていることが要因と考えられます。								目標 達成度	---

基本事業03 子育ての不安の解消

指標③	家庭児童相談件数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	その他	子育て支援課	件	5,446	6,062	6,096	—	
評価	来所、訪問、電話等で相談対応を行っています。 (状況) 令和2年度は6,096件で、平成31年度の6,062件より34件、後期基準値より650件増加しています。 (原因) 全国的に虐待の相談、対応件数は増加傾向にあり、来庁、電話等による相談対応、家庭訪問や関係機関との協議、情報共有、連絡調整などが増えたことが要因です。								目標 達成度	---

基本事業04 子育ての経済的負担の軽減

指標①	子育て経済負担の軽減総額				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	その他	子育て支援課	百万円	1,592	1,612	1,844	—	
評価	年度内の軽減総額 (状況) 令和2年度は約18億44百万円で、後期基準値より2億52百万円、平成31年度より2億32百万円増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う子育て世帯臨時特別給付金やひとり親世帯臨時特別給付金、子育て世帯生活応援商品券、新生児子育て応援臨時給付金の実施が要因です。								目標 達成度	---

政策 02 元気で健やかに暮らせるまち

施策 04 高齢者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
高齢者	高齢者が自立し、健康に暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	自立高齢者の割合				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	介護福祉課	%	83.7	83.9	83.9	82	☀ (横ばい)
評 価	<p>(状況) 令和2年度は83.9%で、平成31年度と同じ割合となっておりますが、後期基準値より0.2ポイント増加しており、後期目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 全国的に高齢化が進み、本市においても同様の状況のため要介護認定者数の増加が見込まれるものの、介護予防事業(総合事業)の推進により、抑制が図られたことが要因と考えられます。</p>								目 標 達 成 度 (達成)	

□基本事業の成果状況と評価

基本事業 01	生きがい活動の推進
基本事業 02	介護予防の推進
基本事業 03	日常生活の支援
基本事業 04	地域包括ケアの充実
基本事業 05	認知症対策の推進

基本事業01 生きがい活動の推進

指標①	生きがいを持っている高齢者の割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	介護福祉課	%	83.1	80	80.6	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は80.6%で、平成31年度より0.6ポイント増加しているものの、後期基準値より2.5ポイント減少しています。後期目標値を達成していませんが、市民アンケート指標であり、統計誤差の範囲です。</p> <p>(原因) 「地域の福祉活動」「地域活動」「生涯学習の活動」に参加していない高齢者のうち、生きがいを感じている高齢者が3割程度であることに對し、生きがいを感じていない高齢者では半数以上いることから、これらの活動などに参加していないことが要因と考えられます。</p>								(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業02 介護予防の推進

指標①	介護保険の認定を新たに受けた市民割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	その他	介護福祉課	%	3.5	3.3	3.6	4
評価	<p>(状況) 令和2年度は3.6%で、平成31年度より0.3ポイント、後期基準値より0.1ポイント増加しています。</p> <p>(原因) 事業対象者は増加していますが、事業対象者から新たに介護認定を受ける高齢者が平成31年度、令和2年度とも30人程度で推移していることから、介護予防事業の推進により抑制が図られていることが要因と考えられます。</p>								--- 目標達成度 ---

基本事業02 介護予防の推進

指標②	介護予防のための行動平均実践項目数 (65歳以上の高齢者)			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	市民アンケート	上がると良い	介護福祉課	項目	6.6	7.07	7.28	→
評価	<p>(状況) 令和2年度は7.28項目で、平成31年度より0.21項目、後期基準値より0.68項目増加しており、後期目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 介護予防が徐々に浸透していることにより、高齢者の生活習慣として実践している項目が増加していることが要因と考えられます。</p>								(横ばい) 目標達成度 (達成)

基本事業03 日常生活の支援

指標①	新しい介護予防・日常生活支援総合事業サービスの利用者数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	その他	介護福祉課	人/年	—	419	439	600
評価	<p>(状況) 令和2年度は439人で、平成28年度の365人より74人、平成31年度より20人増加しています。</p> <p>(原因) サービスの利用者は増加していますが、65歳以上の人口に対する利用者割合は平成31年度は2.7%、令和2年度は2.8%でほぼ横ばいであることから、介護予防に関心を持ち、介護予防につながる行動を実践している高齢者が増えていることが要因と考えられます。</p>								--- 目標達成度 ---

□基本事業の成果状況と評価

基本事業04 地域包括ケアの充実

指標 ①	連携している在宅医療機関、介護事業所の数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	介護福祉課	箇所	—	70	75	→
評価	実績値は、平成28年度を初年度とする累計です。 (状況) 令和2年度は75か所で、平成31年度より5か所、平成28年度の39か所より36か所増加しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 医療・介護連携会議のテーマを「新型コロナウイルス感染症対策」としたことで、介護事業所等の関心が高く、これまで参加したことがなかった事業所の参加につながったことが主な要因と考えられます。							目標 達成度 ■ (達成)	

基本事業05 認知症対策の推進

指標 ①	認知症の方への対応方法を知っている市民数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	介護福祉課	人	920	3,551	3,662	3,770
評価	認知症サポーター養成講座の受講者数(累計) (状況) 令和2年度は3,662人で、平成31年度より111人、後期基準値より2,742人増加しており、順調ですが、後期目標値を達成していません。 (原因) 一般市民や企業向けの出前講座について、講師を依頼しているキャラバン・メイトと連携し、積極的に講座を実施していることで順調に推移していますが、令和2年度において新型コロナウイルス感染症の影響により中学生向けの講座の中止となったことが要因です。							目標 達成度 ■■■ (高)	

政策 02 元気で健やかに暮らせるまち

施策 05 障害者（児）福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
障害者（児）とその家族	障害者（児）がその適性や能力に応じて、安心して暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	障害者（児）がその適性や能力に応じて、安心して暮らしていると思う割合			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	課独自調査	上がると良い	社会福祉課	%	60.6	—	—	
評 価	障害者（児）へのアンケートによる取得数値								---
	(状況) 障害者（児）を対象にしたアンケートによる指標で、令和2年度はアンケートを実施していないため、実績値を取得していません。								目標 達成度

□基本事業の成果状況と評価

基本事業 01 自立支援の推進
基本事業 02 地域生活支援事業の利用促進
基本事業 03 児童発達支援の充実
基本事業 04 各種手当給付・医療費等助成事業の充実

基本事業01 自立支援の推進

指標①	自立支援給付の延べ利用者数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	代替	業務取得	その他	社会福祉課	人/年	720	1,172	1,205	—	
評価	<p>(状況) 令和2年度は1,205人で、後期基準値より485人、平成31年度より33人増加しています。 (原因) 障害者の人数が増えていることによって、全体的にサービス利用件数が増加していることが要因です。特に、居宅介護及び放課後等デイサービスの利用件数が増加しており、サービス利用に必要となる計画相談件数も増加しています。</p>								目標達成度	---

基本事業01 自立支援の推進

指標②	入所施設から地域生活へ移行した人数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	代替	業務取得	その他	社会福祉課	人/年	0	0	1	—	
評価	<p>(状況) 令和2年度は1人で、後期基準値より1名、平成31年度との比較でも1名増加しています。 (原因) 相談支援事業者及びサービス提供事業者の協力を得ながら、地域生活に必要なサービスの提供体制を確保したことが要因です。</p>								目標達成度	---

基本事業02 地域生活支援事業の利用促進

指標①	地域生活支援事業の延べ利用者数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	代替	業務取得	その他	社会福祉課	人/年	11,432	10,002	10,431	—	
評価	<p>(状況) 令和2年度は10,431人で、後期基準値より1,001人減少していますが、平成31年度より429人増加しています。 (原因) 日常生活用具給付等事業の利用件数は増加していますが、地域活動支援センター事業等の利用件数が減少していることが要因です。</p>								目標達成度	---

基本事業03 児童発達支援の充実

指標①	適切な療育サービスが受けられていると思う保護者割合				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	課独自調査	上がると良い	社会福祉課	%	—	100	100	➔	
評価	<p>児童発達支援利用者対象のアンケート指標です。 (状況) 令和2年度は100%で、平成31年度同様に、後期基準値を達成しています。後期目標値を達成しています。 (原因) 個別支援計画を作成し、専門職による適切な療育を行うことで保護者の不安軽減や児童の成長につながっていることが要因と考えられます。</p>								目標達成度	☀️ (横ばい)
										🏰 (達成)

□基本事業の成果状況と評価

基本事業03 児童発達支援の充実

指標②	発達相談を受けた児童の数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	その他	社会福祉課	人/年	74	181	178	—	
評価	(状況) 令和2年度は178人で、後期基準値より104人増加、平成31年度より3人減少しています。 (原因) 平成27年度に児童発達支援センター太陽の家を開設し、相談体制の充実を図るとともに、相談体制の周知や関係機関による働きかけが進んでいることから、相談者が増加していることが要因と考えられます。				(人/年) 				目標 達成度	

基本事業04 各種手当給付・医療費等助成事業の充実

指標①	延べ特別障害者手当等給付件数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	その他	社会福祉課	件/年	887	935	943	—	
評価	(状況) 令和2年度は943件で、後期基準値より56件、平成31年度より8件増加しています。 (原因) 重度障害者(児)が増加していることが要因です。				(件/年) 				目標 達成度	

基本事業04 各種手当給付・医療費等助成事業の充実

指標②	延べ医療費助成件数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	その他	国保年金課	件/年	26,571	27,805	27,250	—	
評価	(状況) 令和2年度は27,250件で、後期基準値より679件増加し、平成31年度より555件減少しています。 (原因) 平成27年度で心身障害者医療費助成制度に優先し適用されていた後期高齢者医療の被保険者への東日本大震災の被災者の一部負担金免除制度が終了したこと及び令和元年10月から精神障害者保健福祉手帳1級の方が助成対象に追加されたことが要因です。平成31年度との比較では、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等が要因と考えられます。				(件/年) 				目標 達成度	

政策 02 元気で健やかに暮らせるまち

施策 06 社会保障等の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	社会保障制度等により、市民の生活基盤が確保されています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	—			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
		その他							
	国の政策等の影響が大きいため成果指標は設定していません。								---
評 価									目 標 達 成 度

□基本事業の成果状況と評価

- 基本事業 01 保険制度の適正な運営
- 基本事業 02 生活保護者（世帯）への自立支援
- 基本事業 03 公営住宅の充実
- 基本事業 04 被災者への生活再建支援
- 基本事業 05 生活困窮者への自立支援
- 基本事業 06 介護保険サービスの適切な利用

基本事業01 保険制度の適正な運営

指標	国民健康保険税の現年度収納率				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	国保年金課						
①					%	93	93.4	93.3	91.2	
評価	<p>(状況) 令和2年度は93.3%で、平成31年度より0.1ポイント減少したものの、後期基準値より0.3ポイント増加し、後期目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 平成28年度から令和2年度まで5年連続で低所得者層に対する軽減措置が拡充され、国民健康保険税負担の軽減が図られたことなどが要因と考えられます。</p>									

基本事業01 保険制度の適正な運営

指標	介護保険料の現年度収納率				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	介護福祉課						
②					%	99	99.4	99.5	98	
評価	<p>(状況) 令和2年度は99.5%で、平成31年度より0.1ポイント、後期基準値より0.5ポイント増加しており、後期目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 平成27年度から低所得者の第1段階の被保険者に対する軽減措置の実施、令和2年度からは、低所得者の軽減措置が完全実施され、第1段階から第3段階まで軽減対象者を拡大実施したことにより、保険料負担の軽減が図られたことが要因の1つと考えられます。また、収納担当課における未納対策強化も要因の1つと考えられます。</p>									

基本事業01 保険制度の適正な運営

指標	後期高齢者医療保険料の現年度収納率				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	国保年金課						
③					%	99.5	99.2	99.5	99.3	
評価	<p>(状況) 令和2年度は99.5%で、平成31年度より0.3ポイント増加し、後期目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 後期高齢者医療制度被保険者数の増加に伴い、年金等からの天引きによる特別徴収により保険料を納付する被保険者数も増加していることが要因と考えられます。</p>									

基本事業01 保険制度の適正な運営

指標	1人当たり医療費				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	その他	国保年金課						
④					円/年	332,887	378,790	382,242	388,000	
評価	<p>(状況) 令和2年度は382,242円で前年度より3,452円増加し、後期基準値より49,355円増加しています。</p> <p>(原因) 国民健康保険被保険者数の減少に伴い、医療費総額は減少しているものの、高齢者の加入割合が高くなっていることが要因と考えられます。</p>									

□基本事業の成果状況と評価

基本事業02 生活保護者（世帯）への自立支援

指標 ①	自立による生活保護廃止世帯数（累計）				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	生活支援課	世帯	25	90	107	100	
評 価	目標値は平成28年度を初年度とする5年間の累計(実績値も同様の考え方)									(向上) 目標達成度 (達成)
	(状況) 令和2年度は17世帯で、累計107世帯となっています。後期目標値を達成しています。 (原因) 就労支援員を配置し、ハローワーク等への同行などを実施していることが要因と考えられます。									

基本事業03 公営住宅の充実

指標 ①	市営住宅に入居し住宅が確保された世帯数（入居世帯数）（累計）				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	代替	業務取得	上がると良い	都市計画課	世帯	6	85	118	50	
評 価	目標値は平成28年度を初年度とする5年間の累計(実績値も同様の考え方)									(向上) 目標達成度 (達成)
	(状況) 令和2年度は33世帯で、累計が118世帯となっており、後期目標値を達成しています。 (原因) 被災者に限定していた災害公営住宅の入居対象者について、平成29年12月募集分から、一般の方まで拡大したことが要因です。									

基本事業03 公営住宅の充実

指標 ②	施設維持管理上の苦情件数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	下がると良い	都市計画課	件/年	65	3	4	60	
評 価	目標値は平成28年度を初年度とする5年間の累計(実績値も同様の考え方)									(横ばい) 目標達成度 (達成)
	(状況) 令和2年度は4件で、平成31年度より1件増加していますが、後期基準値より61件減少し、後期目標値を達成しています。 (原因) 専門性が高い宮城県住宅供給公社に管理代行していることで、苦情が発生する前の点検等で事前保全が図られていることが要因と考えられます。									

基本事業04 被災者への生活再建支援

指標 ①	加算支援金申請割合（住宅再建）（基礎支援金ベース）				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき
	成果	業務取得	上がると良い	生活支援課	%	86.6	98.3	99.5	95	
評 価	目標値は平成28年度を初年度とする5年間の累計(実績値も同様の考え方)									(向上) 目標達成度 (達成)
	(状況) 令和2年度は99.5%で、後期基準値より12.9ポイント、平成31年度より1.2ポイント増加し、後期目標を達成しています。 (原因) 加算支援金未申請世帯に対する案内通知及びアンケート調査を実施するとともに、市ホームページ及び広報多賀城による周知、電話及び訪問勧奨を行ったことが要因と考えられます。									

□基本事業の成果状況と評価

基本事業04 被災者への生活再建支援

指標②	仮設住宅（民間賃貸を含む）入居世帯数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	下がると良い	生活支援課	世帯	968	—	—	0	
評価	(状況) 平成29年度をもって仮設住宅の供与を終了しています。									目標達成度 (達成)

基本事業04 被災者への生活再建支援

指標③	被災者の災害公営住宅への入居割合				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	都市計画課	%	30.1	100	100	100	
評価	(状況) 平成28年度に入居が完了し、令和2年度は100%となっており、後期目標値を達成しています。 (原因) 平成28年12月の宮内住宅の完成により、市内全ての災害公営住宅の整備が完了し、全532戸に入居が完了しています。									目標達成度 (横ばい) (達成)

基本事業05 生活困窮者への自立支援

指標①	支援により課題が解決した人数（累計）				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	成果	業務取得	上がると良い	生活支援課	人	—	499	722	840	
評価	目標値は平成28年度を初年度とする5年間の累計(実績値も同様の考え方) (状況) 令和2年度は新規相談受付件数525件のうち223人(42%)が課題解決し、累計は722人となっています。順調ですが、後期目標値を達成していません。 (原因) 複雑な課題を持った相談が増加し、単年度での解決が困難となっていることが要因と考えられます。									目標達成度 (向上) (高)

基本事業06 介護保険サービスの適切な利用

指標①	施設サービスを利用している市民数				単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標のうごき
	代替	業務取得	その他	介護福祉課	人	290	461	480	463	
評価	(状況) 令和2年度は480人で、平成31年度より19人、後期基準値より190人増加しています。 (原因) 広域の介護老人福祉施設等への入所者の増加及び平成29年7月に開設した認知症対応型生活介護施設(グループホーム。定員27人)へ、少しずつ入所者が増えていることが要因と考えられます。									目標達成度 --- (達成)

□基本事業の成果状況と評価

基本事業06 介護保険サービスの適切な利用

指標 ②	介護サービス事業者・施設への実地指導件数			単位	基準値 (H26)	実績値 (H31)	実績値 (R02)	目標値 (R02)	指標の うごき																			
	成果	業務取得	その他	介護福祉課	件/年	1	4	1		3																		
評 価	(状況) 令和2年度は1件で、平成31年度より3件減少し、後期基準値と同数です。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響で事業所への立入りが制限されていたことから、実地指導を見送りとしたことが要因です。				(件/年)				目 標 達 成 度																			
					<table border="1"> <caption>実地指導件数推移表</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (件/年)</th> <th>目標値 (R02)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>4</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>4</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>4</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (件/年)	目標値 (R02)	H26	1	-	H27	2	-	H28	4	-	H29	3	-	H30	4	-	H31
年度	実績値 (件/年)	目標値 (R02)																										
H26	1	-																										
H27	2	-																										
H28	4	-																										
H29	3	-																										
H30	4	-																										
H31	4	-																										
R02	1	3																										